



75歳になったら...マンモグラフィ検査を受けるのはやめるべきでしょうか、続けるべきでしょうか？

次を読んで、検査をやめるか続けるかを決める際のご参考にしてください。

- 50～74歳の女性では、定期的なマンモグラフィ検査を受けることが一般的に有益だということがわかっています。（世界保健機関による）
- 75歳になると次のマンモグラフィ検査のお知らせは送られてきません。
- 75歳を過ぎた女性が住民検診で乳がん検診を受けることは、害になるより健康のためになるという科学的根拠はありません。
- マンモグラフィ検査を続けることの有益性について、かかりつけの医師とのご相談をお勧めします。
- 乳がんになるリスクは年齢とともに高くなりますので、しこり、乳首から膿のようなものが出る、皮膚の変化、これまでなかった乳房の痛みが続くなど、いつもと違う乳房の変化に気づいたら、すぐにかかりつけの医師に診てもらいましょう。

詳しくは13 20 50まで電話でお問い合わせください。

ブレストスクリーンWA (BreastScreen WA)

電話：13 20 50

Eメール：breastscreenwa@health.wa.gov.au

全国リレーサービス www.relayservice.gov.au

翻訳・通訳サービス (TIS) 13 14 50